

通学路安全対策の受け止めは



田境毅 議員



なるべく早く整備していく



歩道修繕に合わせガードパイプを設置

通学路の安全対策が
着実に進むための課題
を問う。

問 ガードパイプ設置
計画は。

答 建設部長▼県は、
「小学生40人、通

学路歩道幅2メートル
未滿で植樹帯の無い歩
道を、概ね5年以内に
対策」。町はさらに、
中学生の通学路も防護
柵設置を進める。今後
も基準にとらわれず引
き続き、協力機関と安
全対策を進める。

問 歩道に関わる課題
を整理し、次年度
計画へつなげる考えは。

答 課題整理し令和6
年度整備を検討し、
取り残される所が無い
よう把握に努める。

問 自歩道化の考えは。
利用する町民のニ
ーズを反映した対策に。

答 令和4年度通知に
より自転車は車道
を通行。自転車通学が
最も安全なルート選定
や整備を行う。

問 運転者が交通弱者
を見つけやすくな
る環境整備、光害対策
型道路灯導入を。

答 横断者を認識しに
くい場所には照明
を設置し、町管理道路
照明は446基。農作
物や近隣住宅への影響
などが課題。光害対策
型街路灯導入を検討し
県にも要望していく。

問 既設カーブミラー
の視認性向上の取
り組みは。

答 清掃ボランティア
に頼っている。新
設は曇り止め機能のあ
るものを導入し、メン
テナンス軽減していく。

問 歩行者用LED信
号灯の設置促進を。

答 総務部長▼地域要
望が後押し。
優先度を見極め、道
路管理者等と連携し、
計画的に岡崎警察署へ
協議し働きかけたい。

問 生活道路における
通り抜け対策は、
最も増加する交通量を
基準値に立案が必要。

答 幹線道路と生活道
路を明確に区分し、
対策することが必要。
道路管理者等と連携し、
国県等への要望を含め、
包括的な交通安全対策
に取り組みたい。

問 通学路の安全対策
状況に対する町長
の受け止めは。

答 町長▼ガードパイ
プ設置をなるべく
早く整備していく。
県・岡崎警察署等へ
しっかり要望していく。

機器導入による 防犯対策促進を

連携した取り組 みを模索

犯罪捜査の高度化・
効率化に取り組み県と、
連携が期待される。

問 機器導入による防
犯対策促進を。広
域的な取り組みを積極
的に進めるべき。

答 総務部長▼県の取
り組みを注視し、
岡崎警察署、岡崎市と
も連携を模索したい。

問 今後ごみ出しマナ
ー向上カメラの在
り方の検討が必要では
ないか。

答 環境経済部長▼既
存のものとの連携
考慮し、廃棄物対策全
体の費用対効果を相対
的に考慮、判断したい。

問 位置情報を把握す
るGPS機器活用
の考えは。

答 総務部長▼DX推
進で研究したい。



いなよし てるお 稲吉 照夫 議員

町民大運動会の再開予定は

町村合併70周年記念の令和6年



ソフトボールレディース大会でハッスル

問 4月から生涯学習課から、文化スポーツ課に課名が変更された。文化・スポーツ活動と事業に、より一層の充実を期待する。

答 課名の変更による活動の特徴などは、教育部長▼文化・スポーツを表記することで内容を明確にし、事業の充実を図る。

問 町民大運動会を2年間、年度当初から中止した理由は、滞在時間が長くなることから、新型コロナウイルスの感染対策が心配であった。

答 町民大運動会の再開の予定はいつ。町村合併70周年記念にふさわしい内容で令和6年に実施。

問 町営の各運動場の利用日数は、坂崎314日、とぼね206日、大日蔭129日、深溝76日。

答 町営の各運動場の利用日数は、坂崎314日、とぼね206日、大日蔭129日、深溝76日。

問 町議選にも選挙公報の作成を必要性は十分感じている

答 町議選にも、選挙公報の作成を。総務部長▼県下でも選挙公報発行の条例整理をしている自治体もある。必要性は十分感じている。今後検討。

問 住民こども部長▼発表の場に議場を使用する意義、意見の反映など検討していく。

答 住民こども部長▼発表の場に議場を使用する意義、意見の反映など検討していく。

問 とぼねグラウンドは、全体的に石が表面に出てきているが、改修の計画は。

答 利用者からの報告で知っている。利用者の安全は最優先。改修を考えたい。

問 県議選、町議選の投票率が低いと思うが、見解は。

答 総務部長▼政治への関心や、当事者意識の低下が考えられる。

問 各家庭への選挙公報配布を速やかに出来ないか。

答 同規模の自治体などを参考に検討していきたい。

問 深溝運動場Aグラウンドは大きな水たまりができる。改修予定は。

答 今年度、予算計上。利用状況を考え対応する。

問 子ども会議の在り方をどう考えるか。

答 町長は今回の選挙をどのように受け止めているか。町長▼時代に合った新しいまちづくりのために、新しい意見、新しい議会として、町政運営にお力添えをお願いしたい。